

質 疑 応 答 書（令和 8 年 5 月 22 日）

業務名	神居古潭 魔神伝説AR整備事業
質 疑 事 項	回 答 事 項
<p>ARコンテンツの想定尺・ボリュームはあるか。各スポット30秒～1分程度、2～3分程度、全体5～10分程度など、目安はあるか。</p> <p>（確認の意図） 脚本、絵コンテ、音声収録、アニメーション、AR実装、検証工数が大きく変わるため。</p>	<p>魔神伝説のストーリー構成は本事業の中で監修者との協議により決定するものであり、伝えるべき情報の総量が未定であること、ARコンテンツの見せ方による時間あたりに伝えられる情報量に相違があることなどにより、現時点での具体的な尺指定はありませんが、本事業は現地周遊型コンテンツであり、屋外で端末を持ちながら視聴することため、来訪者が無理なく体験できる尺とする必要があります。</p> <p>そのため、各スポットにおいては数十秒～数分程度を一つの参考として、演出内容、ストーリー性、通信環境等を踏まえた効果的な構成で提案してください。</p> <p>なお、ARコンテンツの設置エリアは仕様書記載のマップに記載のとおりですが、往復30分程度を要する動線となり、移動手段として利用する電動モビリティの使用時間を90分程度に限定する予定であることから、差し引きで最大1時間程度の余白を利用することを想定し、本事業で提供する体験全体のボリュームを調整いただくようお願いします。</p>
<p>主要キャラクター3体は、必ず3Dモデルとして登場させる必要があるか。2Dイラスト、影絵風、映像演出、ナレーション内表現も許容されるか。</p> <p>（確認の意図） 3D必須の場合、制作費・監修戻し・軽量化・端末検証の負荷が大きくなるため。</p>	<p>主要キャラクターも含め、3Dモデルで描くことは必須ではありません。</p> <p>2Dイラスト、影絵風表現、映像演出、音声・ナレーションによる演出等を含め、利用者像やストーリー構成に合わせた効果的な表現が可能であり、且つ現地環境や保有するAR制作の技術水準等を考慮し実現可能な手法を御提案ください。</p>
<p>ナレーションとキャラクターボイスは全スポットで必須か。主要キャラクター3体すべてにボイスを付ける想定か。</p> <p>（確認の意図） 声優・ナレーター手配、収録、編集、監修確認、差替対応の工数確認のため。</p>	<p>全スポットでのナレーション又はキャラクターボイスの設定を必須とはしません。一方、各スポットでアイヌ伝説等の一定の情報を分かりやすく伝える必要があることから、画像イメージ、アニメーションに加え、ナレーションやキャラクターボイス等の音声を使用することは効果的であると考えます。</p> <p>主要キャラクターにボイス設定する場合は、3体すべて異なる声優を起用していただくことを想定しています。</p> <p>なお、ナレーション、キャラクターボイス</p>

	<p>使用の際は、利用者体験、演出効果、制作負荷、通信環境等を踏まえ、実現可能な内容で提案いただくようお願いします。</p>
<p>多言語対応は必須要件か。必須の場合、対象言語と対応範囲（テキスト、字幕、音声）を教えてください。</p> <p>質疑応答書（令和8年5月8日）にて日本語必須、英語・中国語繁体字は可能な限り実装が望ましいと確認済みだが、初年度ではテキスト／字幕対応を優先し、音声の多言語は協議・別途対応として整理してよいか。</p> <p>（確認の意図） 多言語音声まで含む場合、翻訳・収録・編集・実装・検証費が大きく増えるため。</p>	<p>必須要件ではありません。英語及び中国語－繁体字については、可能な限り対応することが望ましいと考えていますが、実装方法や対応範囲については提案事項であり、具体的な指定はありませんので、御提案のと通りの整理で差し支えありません。</p>
<p>旭川アイヌ協議会又は旭川アイヌ協会の監修者の選定・依頼・日程調整は、委託者側で主導可能か。</p> <p>（確認の意図） 監修者調整を受託者が担う場合、費用・スケジュール・責任範囲に影響するため。</p>	<p>監修者との協議に際し、まずは市が仲介してお引き合わせしますが、その後の日程調整や具体的作業依頼等については、基本的に受託者に行っていただくことを想定しています。ただし、委託者である市が直接接触することが必要な場合や、日頃からアイヌ団体と協働する中で、市が主導する方が効率的な場合もあり得るため、適宜御相談ください。</p>
<p>監修は何回程度とする想定か。ストーリー、脚本、キャラクターラフ、絵コンテ、実装前、公開前など段階承認の想定はあるか。</p> <p>（確認の意図） 後工程で監修戻しが発生すると、再制作リスクが高いため。</p>	<p>監修者との協議を重ね、賛同を得ながら実施していく必要があることから、一律に回数制限することは困難です。</p> <p>段階承認について、具体的な指定はありませんが、監修者の意向に沿わず、監修戻しが多発したり、作り込んだ制作物が根底から覆されるようなことが起こらないよう、少なくとも例示いただいたような一定の段階で意向を確認し、合意形成していく必要があるものと考えます。</p> <p>監修者に対しては、市からも各作業段階における方向性、原案、イメージ等の情報をこまめに直接共有しつつ、意見を聞いていく想定ですので、市への進捗報告や方向性の相談等は密に行っていただきたいと考えています。</p>
<p>文献調査・フィールド調査について、委託者側から提供可能な資料、既存調査資料、写真、映像、専門家情報はるか。</p> <p>（確認の意図） ゼロから調査する場合と提供資料をベースにする場合で、調査工数が大きく異なるため。</p>	<p>現状として保有している関連資料は仕様書に全て添付しています。本事業に必要な追加資料の収集や現地確認、関係者への聞き取り等については、必要に応じて受託者が実施いただくようお願いします。</p> <p>なお、本事業の実施に当たり、アイヌの当事者である監修者にもストーリー制作作業に関して一定の協力をいただく必要があること</p>

	<p>を市からも説明し了承を得ておりますので、監修者とも協議、相談しながら進めていただければと思います。</p>
<p>AR方式はブラウザAR、QR起動、画像認識、GPS、マーカー型等、受託者提案に委ねる認識でよいか。専用アプリ必須要件はあるか。</p> <p>(確認の意図)</p> <p>専用アプリとブラウザARでは、開発費・保守費・利用開始ハードルが大きく異なるため。</p>	<p>AR方式については、受託者提案を基本とし専用アプリを必須とはしていません。</p> <p>現地環境、利用者の利便性、保守等を踏まえ、適切な方式を御提案ください。</p>
<p>現地の岩・地形等を画像認識対象とする方式が必須か。安全性・認識精度・維持管理性を考慮し、QRコードや案内板マーカーの併用は可能か。</p> <p>(確認の意図)</p> <p>自然物認識は天候、季節、積雪、日照、撮影角度に影響を受けやすいため。</p>	<p>自然物認識を必須とするものではありませんが、利用者の伝説スポットへの周遊促進や、現地風景と魔神伝説のつながりを感じていただくために位置情報や現地の風景をトリガーにするなど、現地体験の価値を高める手法を御検討ください。</p> <p>安全性、画像認識の精度、設置物の維持管理、利用者利便性等を踏まえた上での、QRコード、案内板、マーカー等を組み合わせた方式での御提案も可能です。</p>
<p>通信環境調査について、対象キャリア、調査回数、調査時期、調査地点の指定はあるか。通信制約がある場合、軽量化・事前読み込み・代替表示で対応する認識でよいか。</p> <p>(確認の意図)</p> <p>質疑応答書（令和8年5月8日）にて、通信環境が都市部同等ではないことは確認済みだが、通信インフラ整備は対象外と思われることから、受託者の責任範囲を明確にするため。</p>	<p>対象キャリア、調査回数の詳細指定はありませんが、来訪者が持参する端末での利用を想定していることから、現在普及している一般的な機種、通信契約での利用が概ね可能であることの確認が取れるように実施方法を御検討ください。</p> <p>通信環境はキャラクターデザイン、AR方式等を決定する際に必要な情報となることから、極力早期に実施いただく必要があるものと考えます。</p> <p>調査地点は、ARコンテンツを視聴する際の立ち位置付近としてください。通信制約がある場合も想定し、コンテンツのデータ量の最適化、ビジターセンターに設置するポケットWi-Fi利用による事前読み込み、代替表示等を含めた安定運用の工夫を御検討、御提案ください。</p>
<p>安全な立ち位置について、委託者側で候補地点を提示可能か。現地看板・足元サイン・QR掲示物等の設置が必要な場合、制作・設置・占用申請は本業務に含まれるか。</p> <p>(確認の意図)</p> <p>安全管理、設置物、占用申請が含まれると、企画・制作以外の業務負荷が増えるため。</p>	<p>別紙マップのとおり大まかな立ち位置の想定を提示します。</p> <p>一方、採用するAR方式などによっても最適な立ち位置が異なると考えられるため、受託者主導により現地確認を行い、市・道路管理者等関係者との協議の上で、決定してください。なお、市としては、別紙マップで示す立ち位置にはいずれも幅員が広く比較的安全な歩道が整備されており、起点となるビジターセンターでの有人対応による注意喚起も可能であることから、一般的なARの使用方法であ</p>

	<p>れば基本的に特段の措置は不要と想定します。</p> <p>採用するAR方式、補助ツール使用等の状況により、現地にサイン、QR掲示物等の設置が必要と判断される場合、その制作、設置、占用申請等も本事業予算内での提案事項になります。</p>
<p>本ARコンテンツは通年利用を想定するか。ビジターセンター設置期間に合わせた夏・秋限定利用を想定するか。</p> <p>(確認の意図)</p> <p>冬季・積雪時の画像認識、動線、安全性、現地検証の要否が変わるため。</p>	<p>将来的な通年活用は視野に入れていますが、次年度以降、当面はビジターセンター開設時期（5～10月）の利用を想定しています。</p>
<p>アクセス解析で取得・確認したい項目は何か。スポット別アクセス数、日時、端末種別、言語、完了率等の想定を教えてください。</p> <p>(確認の意図)</p> <p>質疑応答書（令和8年5月8日）にて、KPIは確認済みだが、実装項目に落とすためには取得項目の整理が必要。解析項目によって、実装方式、個人情報対応、管理画面の要否が変わるため。</p>	<p>例示いただいた項目は取得・確認したい項目に該当しますが、その他、どのような項目が取得できるのかが不明であるため、提案事項とさせていただきます。</p> <p>なお、個人情報保護に十分配慮した構成としてください。</p>
<p>アクセス解析やコンテンツ更新のための管理画面は必要か。外部解析ツール利用や定期レポート提出で足りる認識か。</p> <p>(確認の意図)</p> <p>管理画面を作る場合、開発・保守工数が増えるため。</p>	<p>専用管理画面の実装を必須とはしておらず、外部解析ツールの活用や、定期レポート提出等による運用提案も可能です。</p> <p>ただし、長期的な運用・更新に配慮した御提案を期待します。</p>
<p>本業務期間中の保守管理範囲について、対応内容、対応時間、復旧目標はあるか。令和9年度以降の保守は別契約の認識でよいか。</p> <p>(確認の意図)</p> <p>保守費、対応体制、障害時責任範囲を見積に反映するため。</p>	<p>本業務期間中においては、公開後の軽微な修正、不具合対応等を含めた安定運用を想定しています。具体的な対応範囲、対応時間、復旧目標等については、提案事項とさせていただきます。</p> <p>なお、令和9年度以降の継続保守については、別途協議又は別契約となります。</p>
<p>令和9年度以降のコンテンツ追加・システム改修・エリア拡大について、現時点で想定する規模や頻度はあるか。</p> <p>(確認の意図)</p> <p>初年度設計でどの程度拡張性を持たせるべきか判断するため。</p>	<p>現時点で具体的な拡張計画はありませんが、本事業の成果を確認しつつ、市内アイヌ関連スポット・施設、ジオパーク・日本遺産関連エリアへの拡大、コンテンツ追加を視野に入れていきます。</p> <p>そのため、拡張性、長期的な保守に配慮した設計提案を期待します。</p>
<p>キャラクターデザイン、音声、音楽、アニメーション素材について、委託者側が想定する使用範囲を具体的に教えてください。公式サイト、SNS、パンフレット、イベント上映、次年度流用等は含</p>	<p>本業務で制作するキャラクターデザイン、音声、音楽、アニメーション素材等については、本事業の広報・周知・運営に必要な範囲での無償使用を想定しています。</p>

<p>まれるか。</p> <p>(確認の意図)</p> <p>二次利用範囲によって、外注契約、声優・音楽ライセンス費が変わるため。</p>	<p>具体的には、本市公式及び神居古潭ビジターセンターのWEBページ・SNSでの情報発信、パンフレット掲載及び事業報告等です。</p> <p>例えばキャラクターグッズ制作等の上記以外での二次利用を希望する場合は、利用の可否、使用料等について権利保有者との個別協議となると想定しています。</p>
<p>ARデータ、動画、画像、3Dモデル、音声、マニュアル、報告書等について、納品形式の指定はあるか。</p> <p>(確認の意図)</p> <p>制作環境、権利処理、再利用範囲の前提になるため。</p>	<p>現時点で詳細な納品形式の指定はありませんが、将来的な再利用、更新、保守が可能となるよう、一般的に編集及び閲覧が可能な形式での納品を想定しています。</p> <p>具体的な形式については、使用技術や制作内容を踏まえ、協議の上決定します。</p>